

☆☆居場所づくりプロジェクトニュース☆☆ No.8

発行:長崎県聴覚障害者居場所づくり推進委員会(広報班)

長崎市橋口町10-22 3F (一社)長崎県ろうあ協会内

☆☆みんなで建てようみんなの施設☆☆

～聴覚障害者居場所づくりの近況～

居場所づくりについては、8名が入居できるシェアハウスに交流スペースを設けることで方針を決めています。最近の会議の状況をお知らせします。

◆令和3年8月8日の実行委員会の主な内容

1. 外観の色、デザイン、植栽の決定について

外観や植栽の概要は、右のイメージ図のとおりです。

細かい点については、今後話し合います。

2. 配置や内装について

主に次のものを配置した図面と内装の色やデザインについて概要を決めました。

- ・入居8名の居室(トイレと洗面所つき)
- ・共同利用の交流スペース(共同利用のキッチン付き)
- ・共同利用の風呂2か所
- ・廊下に共同利用のミニキッチンを配置

3. 資金計画について

シェアハウスの建設に伴い、土地取得費、建設工事費、水道分担金や備品購入などの諸経費を合計すると1億2千万円ほどになります。

手持ち資金は寄付をいただいた下記の記載のとおりで、合計費用の半分程ですから、銀行から融資を受けることにしました。総融資額6,000万円を30年間で返済する計画です。

光熱水費、税金を支払いながら、借入金の元金と利子を返済する訳ですが、家賃収入だけではこれらの支払いで精一杯です。

今後は、それ以外に施設の管理運営費が必要になってきます。

～寄付ありがとうございました～

◆4月28日、長崎県立ろう学校同窓会から、5万円の高額寄付をいただきました。ありがとうございました。

2021年 9月30日現在



67,612,800円です。

あと **32,387,200円**

このうち、令和3年1月より開始した「一口一万円募金」は、192件 3,513,000円です。



↑外観のイメージ



↑交流スペースのイメージ

